

教育上必要な機械、標本、模型のアンケート調査結果について

全国リハビリテーション学校協会は、今般の指定規則改定における養成所指導ガイドライン（改正案）に示す「教育上必要な機械器具、標本、模型」の設置状況を言語聴覚士養成会員校に対して調査を行った。以下、結果の概要について報告する。

(1) 調査結果

分類	名称	必要数	全調査対象		
			大学	専門学校	
1. 機械器具	動画記録・再生システム	2式	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	音声録音再生装置	10人に1台以上 1学級分	29/34 (85%)	21/22 (95%)	8/12 (67%)
	オーディオメータ (JIS 診断用 I 型)	10人に1台以上 1学級分	29/34 (85%)	21/22 (95%)	8/12 (67%)
	幼児聴力検査装置 (GOR 検査、PS 検査等が可能なもの)	20人に1台以上 1学級分	30/34 (88%)	22/22 (100%)	8/12 (67%)
	インピーダンスオーディオメータ	20人に1台以上 1学級分	30/34 (88%)	22/22 (100%)	8/12 (67%)
	補聴器特性測定装置	20人に1台以上 1学級分	30/34 (88%)	22/22 (100%)	8/12 (67%)
	耳音響放射検査装置	1台以上	21/25 (84%)	15/17 (88%)	6/8 (75%)
	人工内耳マッピングシステム	1台以上	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	騒音計	20人に1台以上 1学級分	30/34 (88%)	22/22 (100%)	8/12 (67%)
	音響分析装置	1台以上	33/34 (97%)	21/22 (95%)	12/12 (100%)
	呼吸機能検査装置	1台以上	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	発声機能検査装置	1台以上	30/34 (88%)	20/22 (91%)	10/12 (83%)
	心理検査・言語検査用具(各種)	適当数	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	補聴器(数種類)	適当数	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	人工喉頭	1台以上	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	コミュニケーションエイド(各種)	適当数	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	訓練教材(各種)	適当数	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	発声発語器官検査・用具一式(鼻息鏡等)	適当数	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
	平衡機能検査 (重心動揺計・フレンツェル眼鏡等)	1台以上	13/34 (38%)	12/22 (55%)	1/12 (8%)
	聴性誘発反応検査装置	1台以上	27/34 (79%)	16/22 (73%)	11/12 (92%)
	吸引装置一式(吸引模型含む)	1台以上	23/34 (68%)	17/22 (77%)	6/12 (50%)
	舌圧計	10人に1台以上 1学級分	19/34 (56%)	17/22 (77%)	2/12 (17%)
	酸素飽和度測定器	10人に1台以上 1学級分	27/34 (79%)	21/22 (95%)	6/12 (50%)
	血圧計	10人に1台以上 1学級分	29/34 (85%)	22/22 (100%)	7/12 (58%)
	リクライニング椅子またはベッド	1台以上	30/34 (88%)	19/22 (86%)	11/12 (92%)
	救急蘇生装置 (AED) シミュレーター	1台以上	24/34 (71%)	15/22 (68%)	9/12 (75%)
	2. 模型	人体解剖模型	1台以上	34/34 (100%)	22/22 (100%)
聴覚系解剖模型		1台以上	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
発声発語・嚥下系解剖模型		1台以上	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
神経系解剖模型		1台以上	34/34 (100%)	22/22 (100%)	12/12 (100%)
3. 設置が望ましい機器	内視鏡	1台以上	18/34 (53%)	13/22 (59%)	5/12 (42%)

(2) 調査結果の概要

新たに設置の検討が進められている機器の中で、「平衡機能検査」、「舌圧計」、「内視鏡」は約半数の養成所で設置されておらず、特に専門学校においては大学と比較し未設置の割合が高い状況であった。

以上